

問い合わせ先

第一管区海上保安本部 船舶技術部

管理課長 菅 益宏

TEL 0134 - 27 - 0118(内線2310)



平成28年2月29日
第一管区海上保安本部

巡視船つがる延命・機能向上工事について

平成27年9月からジャパンマリンユナイテッド株式会社因島工場(広島県)において実施していた函館海上保安部所属「巡視船つがる」(ヘリコプター1機搭載型 総トン数約3,100トン 船長 宮地拓也)の延命・機能向上工事が平成28年2月28日に完工しました。

「巡視船つがる」は昭和54年4月に函館海上保安部に就役しましたが、昨年4月で建造後36年を迎え、船体等の老朽化、搭載機器の旧式化が進んでいることから、船体腐食部手入れ、主機関主要部品の取替、部品の枯渇が予想される電気機器、通信機器等の換装及び業務ニーズに対応する装置を新たに装備し、長期使用及び高機能化を講じるための延命・機能向上工事を下記のとおり実施しました。

本工事は総費用約27億円を要し、工期は設計期間も含め約13ヶ月です。

これにより今後、夜間を含めた搜索監視能力や情報収集能力が強化され、また、大規模事案発生時等における指揮能力が強化され、領海警備、法令取締り、海難救助等の海上保安業務遂行において、これまでと比較し、迅速かつ適切な対応が可能となります。

記

1 施工造船所

ジャパンマリンユナイテッド株式会社 因島工場

2 延命・機能向上工事の概要

工事後15年程度の使用を可能とするため次の延命・機能向上工事を実施しています。

(1) 物理的寿命の延伸工事

- ・ 甲板機械の換装
 - ・ 複合型機付ゴムボート及びダビットの換装
 - ・ 高速警備救難艇の換装
 - ・ 主機関主要部品、発電機、配電盤、通信機器等の換装
 - ・ 蒸気・海水管等配管の新替え 等
- (2) 業務能力を向上するための工事
- ・ 船橋・O I C (Operation Information Center) 区画の拡張
 - ・ 遠隔監視採証装置の新設
 - ・ 停船命令等表示装置の新設
 - ・ ヘリ撮影画像伝送装置の新設
 - ・ 衛星映像伝送装置の新設
- 3 延命・機能向上工事により向上した機能の主な概要
- ・ 高速警備救難艇の換装

従来の艇に比べ進路の安定性など基本性能が向上したほか、船体の大型化により艇上での作業性が向上します。
 - ・ 船橋・O I C 区画の拡張

警備救難、災害対策等における船内及び他船艇・航空機との連絡調整の円滑化が図られ、指揮船機能が強化されます。
 - ・ ヘリ撮影画像伝送装置、衛星映像伝送装置の新設

ヘリコプターで撮影した上空からの映像を、つがるにてリアルタイムで見ることが可能となり、更に、つがるからの映像を海上保安部等の陸上施設にも伝送が可能になります。

巡視船つがるの要目

就 役	: 昭和54年4月(船齢36年)
総トン数	: 約3,100トン
長 さ	: 105.0m
幅	: 15.0m
速 力	: 22ノット以上
搭 載 機	: シコルスキー76D型ヘリコプター 1機

巡視船つがる延命・機能向上工事概要

